社会医療法人 仁厚会 医療福祉センター 倉吉病院治験審査委員会の記録(概要)

開催日時		2012年8月13日(月) 14:00~15:00	開催場所 倉吉病院 3階 会議室		
出席委員名		周防 孝、笠見 美奈子、荒井 裕志、	孝、笠見 美奈子、荒井 裕志、遠藤信典、山本 秋子、岡崎 絵美、野口 悠子、戸田 通昭		
		議題	主な議論の概要	審査結果	
初回審査	症状	製薬株式会社の依頼による顕著な陰性 が持続している統合失調症の患者を対 した RO4917838 の第Ⅲ相試験	提出された審査資料に基づき、治験実施の妥当性について審査 した。	承認する	
初回審査	によ 安定	製薬株式会社の依頼による抗精神病薬 る治療により改善されない症状をもつ こした統合失調症の患者を対象とした 917838の第Ⅲ相試験	提出された審査資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。	承認する	
初回審査		製薬株式会社の依頼による RO4917523の 第Ⅱ相試験	提出された審査資料に基づき、治験実施の妥当性について審査 した。	承認する	
継続審査	患者 注射 ール 二重	製薬株式会社の依頼による統合失調症 を対象としたアリピプラゾール IM デポ 剤の有効性及び安全性をアリピプラゾ 錠剤と比較する多施設共同、実薬対照、 盲検、並行群間比較試験	新たに得られた安全性情報の内容、治験実施計画書等の変更内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査	大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症 患者を対象としたアリピプラゾール IM デポ 注射剤の反復投与による薬物動態を検討す る非盲検、多施設共同試験		当院で発生した重篤な有害事象に関する報告、新たに得られた 安全性情報の内容、治験実施計画書等の変更内容に基づき、引 き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査	ゾー	製薬株式会社の依頼によるアリピプラ ルの統合失調症の小児患者を対象とし 期投与試験	新たに得られた安全性情報の内容、に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査	大塚製薬株式会社の依頼によるアリピプラ ゾールの統合失調症の小児患者を対象とし た長期継続投与試験		新たに得られた安全性情報の内容、に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査	ール	製薬株式会社依頼によるアリピプラゾ 週1回製剤(1錠製剤)の統合失調症患 対象とした臨床薬理試験	新たに得られた安全性情報の内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査	失調 を 6: 価す	D 株式会社の依頼による急性増悪期続合 症患者を対象としたアセナピン舌下錠 週間投与した際の有効性及び安全性を評 る多施設共同,ランダム化,二重盲検比 固定用量,プラセボ対照試験	新たに得られた安全性情報の内容、に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査	を対)株式会社の依頼による統合失調症患者 象としたアセナピン舌下錠の長期延長 試験	新たに得られた安全性情報の内容、治験実施計画書等の変更内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査	失調	D 株式会社の依頼による治療抵抗性統合 症患者を対象としたアセナピン舌下錠 期延長投与試験	新たに得られた安全性情報の内容、治験実施計画書等の変更内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査		製薬株式会社の依頼による統合失調症 を対象としたR04917838の長期投与試験	新たに得られた安全性情報の内容、治験実施計画書等の変更内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する	
継続審査		本住友製薬株式会社の依頼による小児 失調症患者を対象とした検証的試験	新たに得られた安全性情報の内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する	

継続審査	大日本住友製薬株式会社の依頼による小児 統合失調症患者を対象とした長期投与試験	新たに得られた安全性情報の内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する
継続審査	アステラス製薬依頼の FK949E の双極性障害の大うつ病エピソードを対象とした第 II/III 相試験	新たに得られた安全性情報の内容に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認する